

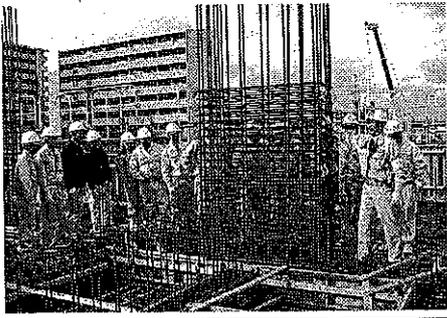
大建協 府宮門真千石西町2期高層住宅1工区 布施工科高生が見学

大阪建設業協会は7日、大阪府立布施工科高校の建築設備系設備システム専科2年生40人を招き、コーナ

ン建設が施工する「大阪府宮門真千石西町第2期高層住宅(建て替え)新築工事(第1工区)」(門真市千石西町)の現場で見学会を開いた。写真。最初に同社の中川修英所

長があいさつするとともに、同工事の概要や工事の流れ、杭工事・躯体工事・内装工事の詳細などを説明。

現場監督業務にも触れ「設計図面通りに決められた時間内で財布(受注金額)の中を確認しながら、安全第一にいい建物を建てるための管理をする仕事」と解説、「さまざまなことを経



て建物が完成した時に、やりがいを感じられる」と語り掛けた。続いて一行は施工現場に

入り、床スラブを施工している2階で施工方法や使用している資材などの説明を受けた。

同工事の規模はRC造14階建て延べ6403平方メートル(108戸)で進捗率は約15%。設計は府住宅まちづくり部公共建築室とニューシエック(建築)、ダイコー設計(設備)。施工はコーナン建設(建築)と、三宅電気(電気設備)、小原工業(機械設備)、日本エレベーター(エレベーター)。

布施工高生が現場見学

コーナンら施工の府営住宅

大建協

大阪建設業協会(奥村太加 会長)は7日、大阪府門真市で高校生を対象とした見学会を開いた。府立布施工科高(東大阪市)の建築設備系建築システム専科2年生40人が、コーナン建設などが施工を担当している「府営門真千石西町第2期高層住宅(建て替え)新築工事(第1工区)」の現場を訪れた。

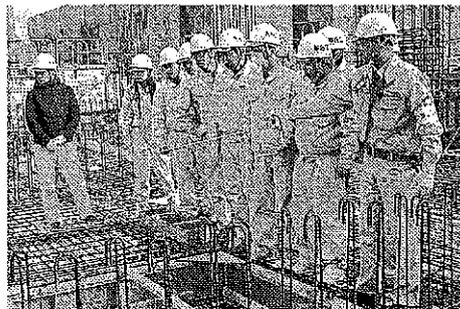
一行は2班にわかれて現場に入った。配筋工事が終わり、これからコンクリート打設が始まる地上2階部分などを見

てまわった。

同現場の中川修英所長は「できる限り見てもらうことで、多少なりとも学ぶところがあればうれしい」と述べた。

工場の規模は、RC造14階建て延べ6403平方メートル。コーナン建設のほか設備工事は三宅電気(電気)、小原工業(機械)、日本エレベーター(エレベーター)が担当している。設計はニューシエック(建築)とダイコー設計(設備)。監理は関西総合設計

中川所長(右端)の説明を受ける布施工高生たち

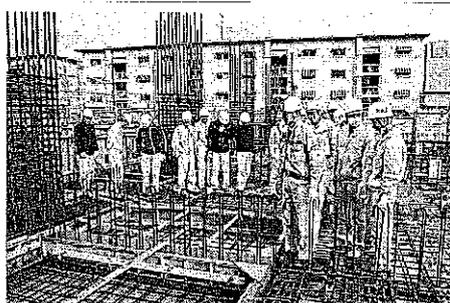


(建築)、中央設備コンサルタント(設備)となっている。2016年6月に着工し、現時点での進捗率は約15%。工期は18年5月18日まで。建設地は、門真市千石西町。

門真市千石西町で現場見学会

建築設備系の高校生40人参加

大建協



大阪建設業協会は7日、門真市千石西町で工事を進めている大阪府宮門真千石西町第2期高層住宅(建て替え)新築工

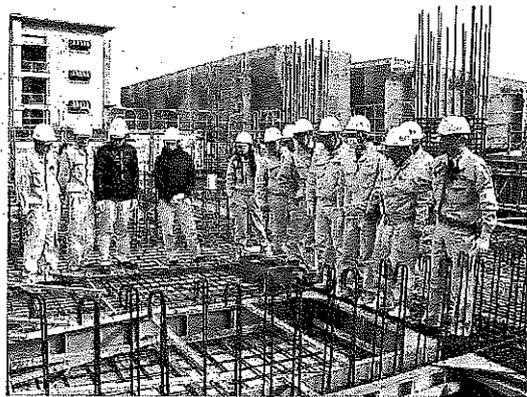
事(第1工区)(施工IIコーナン建設)の現場見学会を開催した。大阪府立布施工科高等学校建築設備系設備システム専科2年生40人(内女性1人)と引率教員3人が参加した。見学会は、コーナン建設の中川修英建設本部長が工事概要について説明した後、2班に分かれて、普段は見る機会がない工事現場の状況を目の前にした生徒は真剣な表情でか

つ、興味深く見学した。見学会後、生徒が「建設業に入るきっかけ」「職人とのコミュニケーションの取り方」「施工した中で一番印象に残っている建築物は何か」などについて質問した。

建築概要は敷地面積4625・17平方尺、RC造14階建延6403・29平方尺(建築面積595・6平方尺)、住戸数108戸(2DK83戸、3DK25戸)。用途地域は第1種中高層住居専用地域、建ぺい率23・43%(60%以内)／容積率136・46%(200%以内)。工期18年5月18日。

大建協が建設現場見学会

布施工科の生徒40人が参加



大阪建設業協会
(奥村太加典会
長)主催の建設現
場見学会が7日、
大阪府管門真石
西町第2期高層住
宅建て替え新築工
事第1工区の作業
現場で行われた。
府立布施工科高等
学校建築設備系設
備システム専科2
年生40人が参加。
施工者のコーナン
建設(大阪市北区)
の中川修英所長と一緒
に、2階床スラブまで立
ち上がった府管住宅の軀
体を見て回った。写真。
中川所長は、「何か1
個でいいから吸収して帰
ってほしい」と高校生ら
に声を掛けていた。同現
場は2016年6月に着
工。進捗率は約15%。見
学後の質疑応答では、入
社1年目の社員も同席
し、高校生から出された
入職の理由やストレスの
発散方法といった素朴な
疑問に答えた。

2月10日(金)

大阪工業

布施工科高生が生の現場を存分に

大建協見学会 所長らへ質問コーナーも

(一社)大阪建設業協会主催による高校生を対象とした見学会が七日、門真市千石西町十一で建設が進む「大阪府営門真千石西町第二期高層住宅(建て替え)新築工事(第一土区)」(施工：コーナン建設)の工事現場で行われた。

今回は大阪府立布施工科高等学校建築設備系設備システム専科二年生の生徒四十人、引率教諭三人が参加した。

コーナン建設施工門真千石西町第二期高層

工事の概要等を説明する中川所長



見られるところを見て、吸収して頂きたい」と呼びかけた。

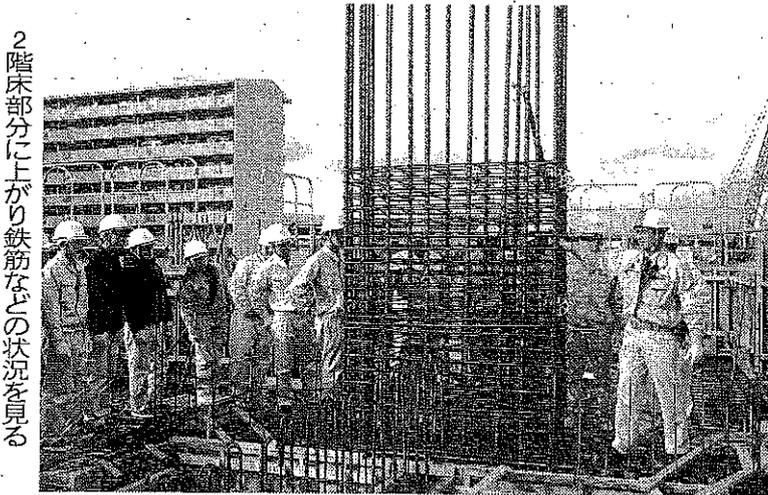
そして工事概要、説明等を聞いた後、現場スタッフの案内で、作業現場に移動。二階の床部分に上がり、鉄筋や床スラブの様子を見て回った。

冒頭、現場を代表して中川修英所長が「我々も工事を行っていくなかでこのような機会は無かったが、本日はできる限り

見学を終え、「仕事のやりがい、大変さについて」等の質問が寄せられ中川所長らが丁寧に答え

た。

RC造十四階(一〇八戸延べ六、四〇三平方メートル)昨年六月に着工し、二階の躯体床スラブの構築、一階のコンクリート打設を行っている。出来高は約十五万で、現在、約二万九千八百八十時間の無事故無災害を継続中(目標十二万三千三十四時間)で平成三十年五月に竣工予定。



2階床部分に上がり鉄筋などの状況を見る

布施工高の40人参加

大建協現場見学会

門真の府住建設

施工
コーナ
建設

大阪建設業協会(奥村 施する「大阪府門真千 設備システム専科の二年 生四〇人が参加した。 工程計画、月間工程と週 生による現場見学会を七 (建て替え)新築工事(第 同工事は、既存団地内 間工程計画による工程管 日、門真市で大阪府が美 一工区)作業所で開催 の低層住棟を高層棟に建 理を実施しているとし、 て替えて集約するもの 「建物が完成した時には、 やりがいが感じられる仕 事だ」と建設業の魅力を 語った。



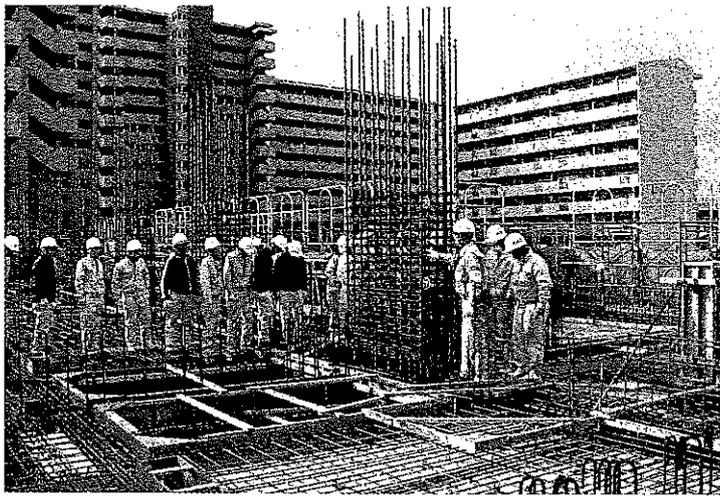
中川所長

職促進活動の一環として 大阪府下の建設系学科の 高校を対象に実施してい るもので、今回は、大阪 府立布施工科高校建築系 中川修英所長が、「現場 は躯体工事が始まったばかりだが、いろんなもの を吸収して今後の参考に してほしい」と挨拶した 後、中川所長が工事概要 の説明をおこなった。

工事は、既存住宅を撤 去した跡地の四、六二 ラフ配筋や型枠が施され RC造一四階建て、建築 面積五九五・六〇平方以 回った。

延床面積六、四〇三・二 九平方、総戸数一〇八 本設計は大阪府住宅まち 会所と設備棟等を建設す づくり部公共建築室、実 施設計はニューシエック 在の工事状況と施工手 順、採用している工法等 について解説。

特に工事においては、 品質管理と安全管理が重 要とし、このため、綿密 日。



府宮高層住宅建設現場を見学する布施工高生ら